

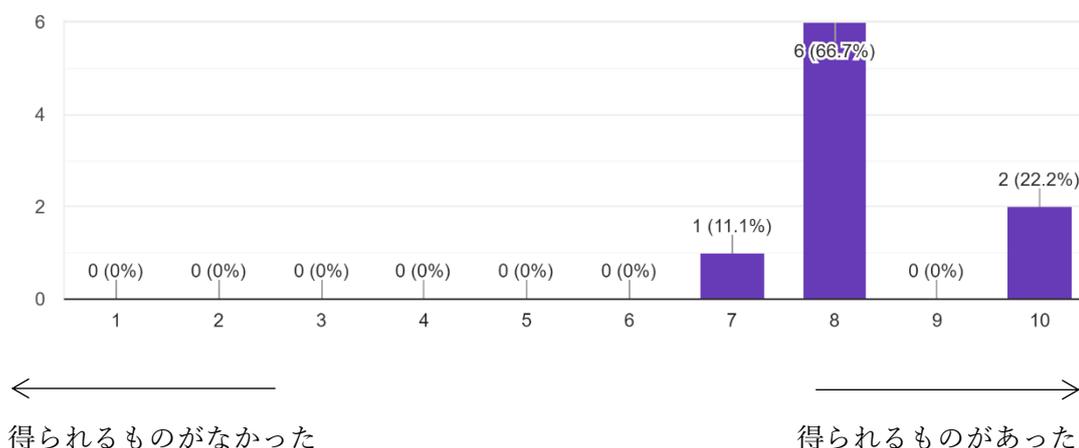
## MOT2020 第3日目 講義レポート（2020年9月19日開催）

回答人数 9名

### 1. 今田先生の講義について

#### （1）講義「SDGsの世界感を体験する SDGsワークショップ」

9件の回答



#### （2）上記理由、印象深かった点、気づいた点、さらに知りたかった点

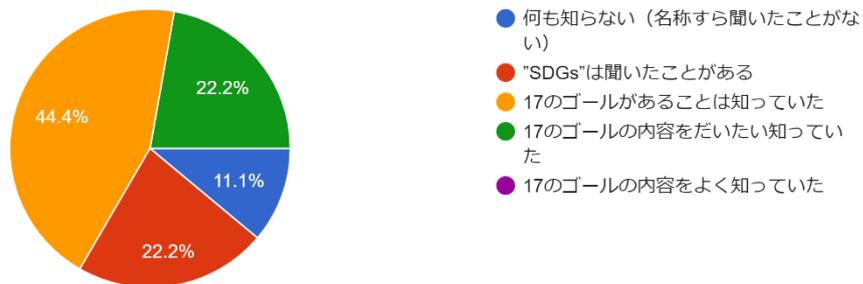
- ・SDGsは企業のビジネスを遅らせるものであるイメージがあったが、そうではなく未充足な領域であり、間違いのない市場性があること
- ・異業種の方のお話が聞いて良い刺激になった。
- ・SDGsについて、自分の仕事と関連させて考える、良い機会でした。今まで、言葉では知っていても、自分ごととして考えることができていませんでした。講義を通して、SDGsの考え方や、17のゴールについて見直すことができました。カードゲームができなかったのが残念でした。
- ・一度企業向けの研修やカードゲームに参加してみたいです。
- ・ともすればSDGの取組はビジネスの進展の速度を遅らせるという考え方もあると思っておりましたが、そうではなく、むしろ残されている大きな課題であり、そこに大きな市場があるという考え方はたいへん参考になりました。
- ・経緯と詳しい中身について知らなかったのでよく知る機会となりました。講義では、ある程度関係のものを関連付ける作業をしましたが、感覚的にこじつけていけば、ほとんどの仕事がSDGsに関連付けられるものになると思います。これについて、いい面を見れば、積極的に誰もがSDGsに取り組むことができるのですが、評価指標が定まっていない点から、先に言ったもん勝ちになり、SDGsの価値が低下したり、やりやすい(関連があるといいやすい)ものに集中したりする弊害があるように感じました。既に投資先評価では、明確にしようとする動きがあるという記事が日経新聞にも掲載されていたよう

に思います。昔 Eco ということがはやった時には、売り上げや利益に結び付かないという理由で取り組めなかったことを考えると具体性があり、間口が広く、本気度が違うと感じますが、毀損されるようなことがあれば、急速にしばむ恐れもはらんでいるので、SDGs の発展のためにも、偽物を排除したり、適切な評価基準を設定する活動も必要かと思いました。その辺りを機会があったら次回お聞きしたいと思います。

- これまでは SDGs に関する漠然とした知識しかなく、業務や生活において自分には直接的に何の係りもない事柄と認識していました。今回の講義を拝聴し、そのような認識が誤りであったと理解しました。すぐに取り組むということは難しいかもしれませんが、少しずつ意識を高めるとともに、理解も深めることにより、少しでも SDGs を業務や生活に取り入れることができると考えています。
- SDGs に対する理解が深まり、自らの業務が SDGs のどのゴールに繋がっていて、さらに発展させるべきか、考える良い機会になりました。今田先生の専門（社会的インパクト指標）の話しも伺いたかったです。
- 目的を明らかにする方法として非常に有用でした。

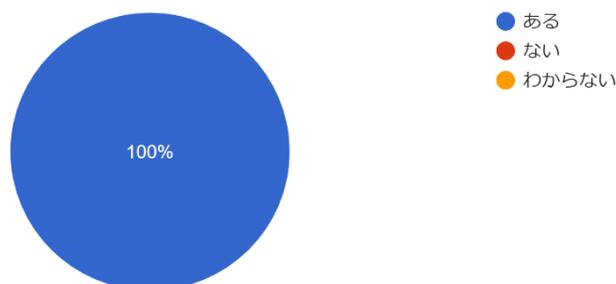
(3) この講義を受講する前はSDGs についてどの程度知っていましたか？

9 件の回答



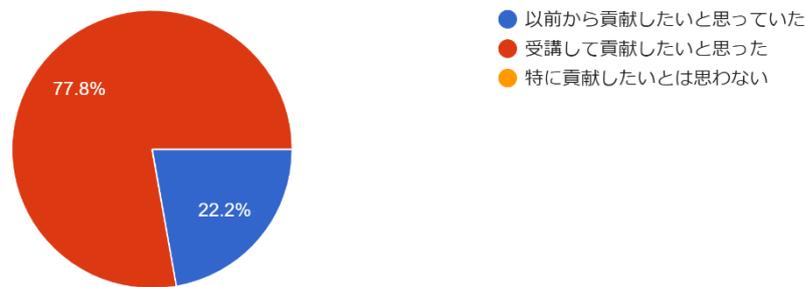
(4) SDGsの達成に向けてあなたができることはあると思いますか？

9 件の回答



(5) この講義を受講してSDGs達成のために貢献したいと思いませんか？

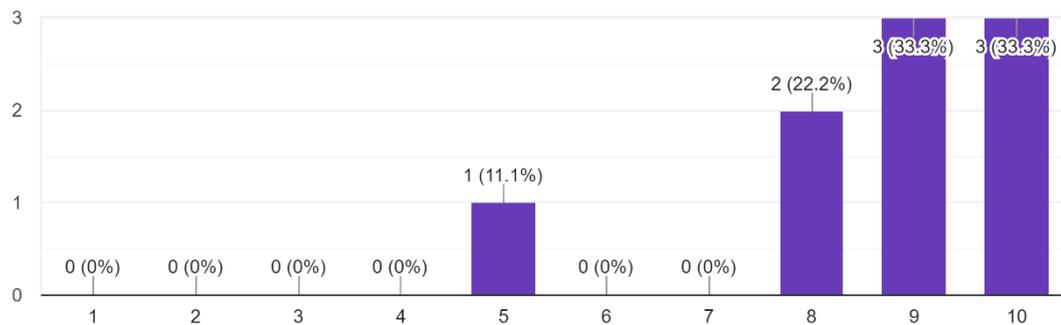
9件の回答



## 2. 増田先生の講義について

(1) 講義「ライフサイエンスでの起業：Nexuspiral設立での経験」

9件の回答



←  
得られるものがなかった

→  
得られるものがあった

(2) 上記理由、印象深かった点、気づいた点、さらに知りたかった点

- ・希少疾患の課題を解決するべく、自分で会社を起こしている増田さんの生の声を聞けてとても良かったです。
- ・希少疾患領域の創薬の実情がよく理解できた。
- ・オリゴ核酸を用いたゲノム編集技術は、非常に魅力的な技術だと思いました。米国ベンチャーの仕事スタイルの話が印象的で、日本の企業とは大きく違うことを実感しました。海外企業の文化について学ぶのも興味深いと感じました。
- ・かなり特異性のある分野研究で少しついていけなかった点は否めません。
- ・起業後の研究資金の確保の方法など具体的なご経験を交えて話してくださったのでたいへん参考になりました。
- ・2000年ごろにロックアウトマウスに関わる遺伝子組み換えについて仕事をしていたので、非常に興味を持って聞かせていただきました。具体的な技術のところはわからなかった

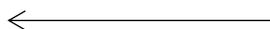
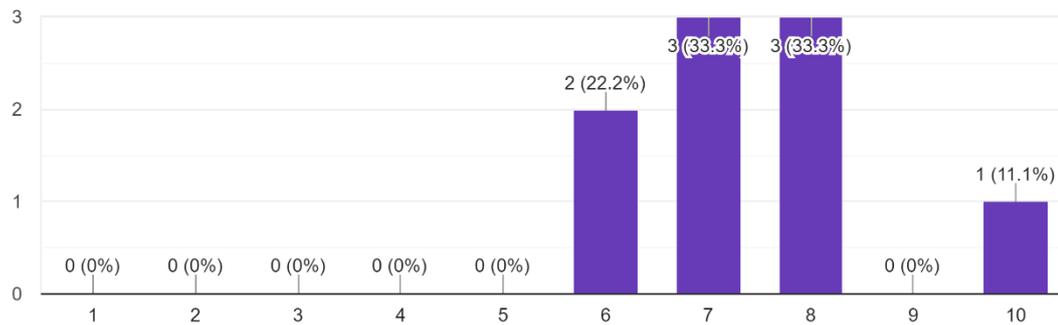
のですが、オフターゲットがない点が素晴らしい技術だと思いました。ただ、ビジネスとなると顧客を探したり、コントロールするのが大変だろうと推測します。この技術だけに限らずゲノム編集のベンチャー企業とのコラボや、遺伝子治療が積極的な大学医学部、遺伝子改変手法を積極的に行っている脳科学分野に商機があるように思いながら聞いていました。このような、ビジネスとしての今後の展開、戦略をお聞きしたかったです。

- ・製薬企業を経て実際に起業された先生の講義は実体験に基づくものであり、非常に有意義であったと感じます。アントレプレナーとしての熱い思いを体感することができてよかったです。このような思いが、今は小さくても数年後、数十年後に花開き、世の中の役に立つことが非常に重要だと思いました。
- ・小グループの際、米国ベンチャー企業への出向の話しを聞くことができたことが良かったです。
- ・資金の集め方など、リアルな情報で非常にためになりました。

### 3. 小島先生の講義について

#### (1) 講義「ヘルスケア産業の支援事業とその課題」

9件の回答



得られるものがなかった



得られるものがあった

#### (2) 上記理由、印象深かった点、気づいた点、さらに知りたかった点

- ・現状の課題についてはよく理解できた。課題の解決に向けての提示がもっとあれば、なおよかったと思う。
- ・企業と研究者のマッチングプラットフォームは魅力的な事業と感じました。イメージはつかめましたが、マッチングの部分について、もう少し具体的な話や業務を伺えると良かったかなと感じました。
- ・もう少し具体的な事象且つ過去からの課題ではなく、その課題のソリューションとしてどのような事を実施し、それでもダメだった、若しくはそれが良かった、などの事

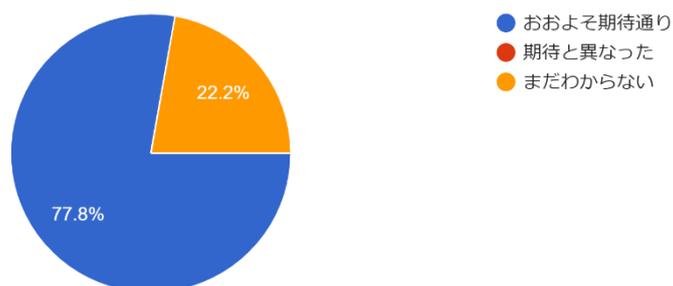
例があれば今後の発展に役立つことと思います。

- ・研究者のネットワーキングの場所を探しておりましたので、たいへん参考になりました。
- ・改めて振り返ると、講義の内容はライフサイエンス事業の特に日本における営業活動課題を浮き彫りにしていたように思います。海外ベンチャーがサービスを日本に展開するのと似て非なるものですが、根本的には信頼できる人脈の構築が最大の武器だろうと思い、敏腕代理店の末端営業の人が頭に浮かびました。ただ、彼らは昔の御用聞きに近いので、小島先生の目指しているのとは恐らく何か違うのだろうと、考えています。いずれにせよ、ライフサイエンスで事業をする場合の課題について改めて考えさせていただきました。今後の活動の具体的内容をぜひ知りたかったです。
- ・ライフサイエンス分野での企業というと技術的な面からのアプローチが主流である中、一風変わった視点からのサービスを提供するという着眼点に驚かされました。研究者にとって縁の下の力持ちとしての存在と自分では理解していますが、欠くことのできない存在であると認識しています。
- ・支援事業を展開されている企業があることを知らなかったため、今後、機会があれば、利用したいと思いました。
- ・理想とその現実、難しいものだと感じました。

#### 4. 第3日目全体のご感想

(1) 3日目の受講を終えて、全体の感想はいかがでしたでしょうか？

9件の回答



(2) 上記の理由

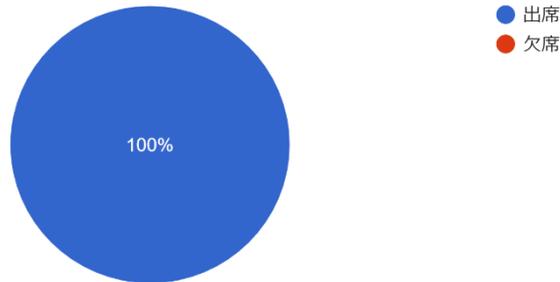
- ・今回、様々な分野の講師陣の方のお話が聴けて有意義だったと思います。
- ・事前のスライドで予習ができたので、期待通りの内容だった。
- ・SDGsについてや、起業された方の話など非常に幅広く面白かったです。今回は、事業内容についての話が多かったように感じたため、前回までの講義とは少し毛色が違って感じました。

- ・非常なためになった。
- ・今回はいずれも興味あるテーマで注意深く拝聴することができました。おおよその知識はありましたので、これまでのような驚きや目からうろこの感覚はなかったです。

## 5. 次回10/17（土）の出欠について

### 5. 次回（10/17）の出欠

9件の回答



## 6. 交流会について

### (1) 今回の小グループ別の交流会はいかがでしたか？

9件の回答



### (2) その理由をお聞かせください。

- ・お互いの顔を見ながら交流会ができたので、とてもよかったです。
- ・今回が初めての交流会の参加でしたが、他の参加者の方と交流ができ、参加意識も高まりました。
- ・画像（動画）が加わってよかったです。
- ・講師の先生に交代で出入りしていただけたのが、良かったです。
- ・講義の話や、プライベートの話などより深く他の参加者の肩を知ることができてよかったです。
- ・先生が入ってきてくれたため、小人数で質問しやすかったのが良かったです。
- ・個人的な話まですることができた。
- ・講師の方々と少しずつ会話ができるところが良かったです。

## 7. ご要望、ご感想

### (1) 他のセミナー情報や講義関連の追加情報でお知りになりたいこと

<意見なし>

### (2) 事務局へのご要望、講師へのコメント

- ・講義レポートの提出が遅くなり申し訳ございませんでした。
- ・9月19日交流会の際に森先生に質問しました、神戸大学での講義のオーディエンス参加につき半ば強引、不躰な事を聞いてしまいましたが、可能であれば一度お願い出来ればと真剣に考えている次第です。対応可能は授業がありましたら是非。
- ・いつもありがとうございます。通常の勤務では得られないものばかりで、毎回楽しみにしております。
- ・今回のグループワークでは、脱線してしまって、余計な時間をとってしまいました。次回はもっと積極的にゴールに向けて前に進めるようにしたいと思います。
- ・交流会では、飲食有りだと思のですが、できれば、事前アナウンスとあと5分ほど準備及び切り替えの時間が欲しいです。事前にいつまで参加できるのかを聞いておいてもいいかもしれません。継続するほど盛り上がらなかったからかもしれないのですが、少し話し足りなかったです。

以上